

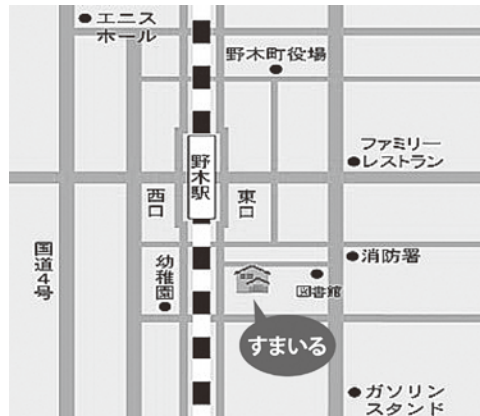
オープンしてから3年が経ちました！ 街かどカフェ「すまいる」へ行ってみませんか

健康的な生活を維持していくためには、地域の方との交流が大切です。街かどカフェ「すまいる」は高齢者が気軽に出向いて、交流したり、折り紙・囲碁・将棋などの趣味活動を行う場の提供をしています。また、季節の行事等も行っています。町内の高齢者の方どなたでも利用可能ですので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。「すまいる」サポーター一同お待ちしております。

場 所 丸林225-3 (図書館付近)
問 合 先 「すまいる」23-6367
「町健康福祉課」57-4173
開催日時 毎週月～金曜日 10時～15時
(祝祭日、年末年始、お盆期間は除く)

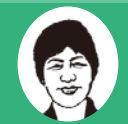
利用料金 1日 150円

- 出入り自由、お茶、コーヒー、紅茶、お菓子を用意
- 昼食は各自お弁当をご持参いただいています。
- 小学生以下無料、一室貸切での利用料1日300円
(その他、一人につき150円)
- 包括支援センターによる相談会を定期的に実施
- 街かどカフェ「すまいる」は子育て中の親子の交流の場
や、高齢者団体(8名程度の会合等)の趣味活動の場としても活用いただけます。



ひろ コラム

No.97



野木町長
真瀬宏子

令和の幕開け

新元号が「令和(れいわ)」と決まりました。いよいよ2019年5月1日よりスタートします。第248番目の元号だそうです。出典は「万葉集」ということで、元号を日本の古典(国書)より採用したのは、確認できる限り初めてであるということだそうです。それまでは中国の古典、故事に準拠するものが発想の源でしたが、今回は国書より採択ということですので、より親しめる元号になると期待が膨らみます。

さて、新しい元号の「令和」は、「万葉集」巻5の梅花の歌32首巻頭の序の部分「初春令月、気淑風和」から引用されています。早春の素晴らしい月のもと、さわやかな風が吹いてくる、という意味でしょうか。続いて梅やランの花の素晴らしさも示しており、全体としては、梅の開花とともに春が訪れた喜びに満ちています。庶民から皇族まで多くの日本人々の和歌が万葉集には収められています。序文は漢字表記であり、中国と日本の双方に足がかりを持つと考えられる点には注目したいと思います。

皇太子さまが新天皇に即位され、平和の中に象徴としての天皇の在り方を常にお示しになり、災害時にはいつも被災者に寄り添ってこられた平成の天皇陛下と皇后陛下には、心からの尊敬をもって感謝申し上げたいと思います。今後は安らかなお暮らしをと僭越ながら願うばかりです。

生涯でもめつたに出会えない改元の時を迎え、私もここで少し立ち止まり、見直すことで、再スタートのチャンスとしたいと思います。野木町としても「令和」という元号に込められた意味を受け止め、人々が美しく心寄せ合う中で文化が生まれ育つていく、穏やかで安らげる町へと、決意新たに作り組んでいきたいと思えます。そして、人々が心安らかに暮らせる、安心して住み続けられる町にしたいとさらに強く思ったところです。

令和の時代をさらに良き時代とする為、これからも皆様とともに力を合わせて歩んでいこうと思っております。「令和」が、我が国の豊かな文化と長い伝統を象徴する「万葉集」に典拠する由来が、この後大きく生かされるようにと願っています。



